



青き楓

島高だより
平成 28 年 6 月号
(通巻第 123 号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

挨拶から始めよう

校長 野田定延



朝、校門に立っていると全員が挨拶をしてくれます。当たり前のことですが、皆さんの挨拶の返し方には、それぞれ個性があります。笑顔で明るい挨拶が返ってくると、本当に嬉しくなります。気持ちが晴れます。今日も 1 日いい日になりそうだと思います(何の根拠もないのですが…)。そんな気持ちになるのです。しかし、うなずくだけで声が全く出ない、目を合わせない、という挨拶が返ってくると、私までとても重く暗い気持ちになります。そんなとき、挨拶を交わすというのは単に言葉を交わすことにとどまらず、お互いの気持ちも交わしているのだと実感します。

詩人の長田弘さんは「なつかしい時間」という著書の中で、挨拶について次のように述べています。「挨拶という言葉のとは、アイは押す、サツは押しかえすという意味で、相手あっての言葉だ。声を掛ける、それに応じる。見知らぬ者同士が、声を掛け合うことで、お互いをそこに認める言葉である。そうして挨拶の言葉は、なにより労りを込めた言葉であった。」挨拶の一言で、お互いに認め合い、労り合うことができるとは、素晴らしいことではありませんか。

私は、よりよい人間関係づくりの第一歩が挨拶ではないかと思っています。自分がどういう挨拶をしているか、自分の挨拶を相手はどう受け取っているか、自分自身にはよくわかりません。相手に伝えているつもりでも、本当に相手に伝わる挨拶ができているか、積極的に挨拶しているか、もう一度自分の挨拶の仕方やその質について、意識することから始めてください。皆さんの心のこもった個性あふれる挨拶が、校舎の内外で賑やかに交わされることを期待します。

7月の主な行事予定

- 1日(金) 期末考査4日目
- 2日(土) 土曜講座(全学年)
- 4日(月) 野球部・合唱部壮行式
- 7日(木) 地学講座
- 9日(土) 進研記述模試(全学年)
(3年:~10日)
- 13日(水) 薬物乱用防止講話(LHR)
- 14日(木) 校内球技大会
(雨天時は金曜日の授業)
- 15日(金) 校内球技大会予備日
- 16日(土) 土曜講座(1・3年)
長大オープンキャンパス(2年)

- 17日(日) 校内学習会(3年)
- 19日(火) 心に響く人生の達人セミナー
三者面談(~29日)
- 20日(水) 水の①②の授業
大掃除・終了式
全国高総体・総文祭壮行会
- 21日(木) 授業設定日(~27日)
早朝補習あり
- 23日(土) 小論文検定・進路講演会(3年)
- 28日(木) 島高学校説明会 ※裏面参照
夏季補習(1・2年~8/3)
学習合宿(3年~8/3)



教育実習を終えて



5月25日(水)~6月14日(火)の期間、卒業生が教育実習を行いました。

◆表 ちさと(保健体育)

島高に行く度に生徒の皆さんの笑顔と元気な挨拶から元気をもらい、毎日がとても楽しかったです。この経験を活かし、生徒と一緒に歩んでいける教師になれるよう、今後頑張りたいと思います。

◆川村 侑加(数学)

授業はもちろん、授業外でも沢山の生徒と触れ合えて、教員への思いを強くすることのできた充実した2週間となりました。この教育実習で学んだことを活かせるよう、これからも高校教員を目指して、残りの大学生生活、精進していきます。

◆永田 英之(地学)

先生方の親身なご指導や生徒たちの積極的な授業参加のおかげで無事に授業を終えることができました。今後は教育実習で得た経験をもとに、生徒に寄り添える教師を目指していきます。

◆本田 瑞貴(数学)

生徒が活躍し、満足できる教育活動を展開していくために多種多様な技術が必要であることを痛感しました。今回の経験を機に、地域に密着にした教育者になりたいと思います。

◆松本 圭央(数学)

2週間という短い期間でしたが、生徒の皆さんと触れ合い、先生方のご指導を受け、成長することが出来ました。この実習でお世話になった方々への感謝を忘れず、これから頑張っていきます!

◆諸熊 恵美(化学)

最初は不安でいっぱいでしたが、生徒の皆さんと関わっていくうちに、授業できることがすごく楽しいと感じるようになり、教員になりたいという気持ちが強くなりました。

◆山崎 瑠美(保健体育)

授業をすることの難しさや素晴らしさ、また、保健体育科の先生方の授業と部活動に対する熱意を身に染みて感じる事ができました。ありがとうございました。

◆山本聖一郎(公民)

2週間、本当に色々な人にお世話になりました。この実習期間中に学んだたくさんのお話を活かして、これからも一步一步前へ進んで行きたいと思っています。

◆渡邊 賢人(保健体育)

この2・3週間は私たちにとって貴重な実習となりました。これからの教職生活に生かしていきたいと思っています。生徒のみなさんも文武両道に努め、頑張ってください。ありがとうございました。

◆渡邊 笙子(英語)

先生方のご指導全てが私の教訓となり、毎日元気に挨拶してくれた生徒のみなさんが私の元気の源でした。今後また教師を目指して勉強に励みます。ありがとうございました。

主な部活動実績

放送部

第62回NHK杯全国高校放送コンテスト県央地区大会

【朗読部門】

- 優秀賞 坂田 美穂
- 中村 蓮実
- 前田 理子
- 優良賞 江越 仁弥

【アナウンス部門】

- 優秀賞 樫本 莉里花

※高総体の結果は、
学校ホームページを
ご覧ください。



街角オーケストラ

管弦楽部部長 城川 真紀

6月12日(日)森岳公民館にて、第9回街角オーケストラを開催いたしました。当日はたくさんの方にお越しいただきました。今回もクラシックからCMソングなどの様々な曲を演奏しました。会場に足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。



この演奏会で3年生は引退となり、新体制でのスタートを切りました。音楽を楽しみつつ、今年のメンバー以上の演奏ができるように頑張っていきたいと思います。

私たち合唱部は7月17日に「とぎつカナリーホール」で行われる九州合唱コンクール長崎県予選に出場します。今までの自分たちを超える演奏、さらに上位大会へ進むことを目標に、限られた時間の中で日々練習に励んでいます。

課題曲はモンテヴェルディの「Che se tu seil cor mio」、自由曲は人間の生を水の輪廻にたとえた混声合唱組曲「水のいのち」より「雨」と「川」の2曲を演奏します。

合唱部OGの前田ゆりのさんをピアニストに迎え、部員90名の歌声をホールいっぱいに響かせたいと思います。



合唱部部長
金井 光希
合唱コンクールに
向けて

夏の大会へ向けて

野球部主将 松崎凌真

昨年は1回戦で敗れ、悔いの残る結果となってしまいました。それから毎日練習を重ねて少しずつチームのレベルが上がってきました。いつも支えてくださる方々や野球ができることに感謝し、勝って恩返しができるよう、チーム一丸となって闘います。

応援よろしくお祈りします！



第1回戦

島原高校 対 佐世保工業高等専門学校

日時：7月12日(火) 12:00 開始
場所：佐世保市総合グラウンド野球場



地震火山観測研究センター見学

理数科担当 寺井 邦久

4月28日(木)は、歓迎遠足でした。朝登校するまでは雨がぱらつき、陸上競技場での実施が危ぶまれましたが、雨はやみ予定通り行われました。

九州大学附属地震火山観測研究センターは競技場から歩いて5分です。午後2時に理数科2年生は観測所へ向かいました。4月14・16日に熊本地震が発生した直後だったため、実は観測所は連日、不眠不休の観測を続けていたのです。

研修室で清水洋所長から日本の地震活動、熊本地震について講義がありました。地震を起こす断層には固着部分があり、これが突然動き出すことで地震が起こることを学びました。

そのときです、研修室がグラグラと揺れました。震度3です。有明海の中央部で起きた地震でした。地震の学習中の地震発生にみな驚きました。

講義の後は3班に分かれ、施設を見学しました。

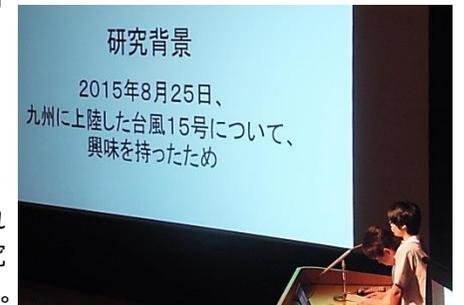
生徒の中には九州大学理学部地球惑星学科を希望している者もあり、見学終了後は進学への思いをさらに強くしたようでした。



長崎県理数科高等学校課題研究発表会

理数科担当 菊枝 信孝

去る6月9日(木)長与町民文化ホールにて第10回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会が行われました。本校からは地学班「台風15号の目は島原半島を通過したか」と化学班「島原温泉を利用した化学電池の考察」が口頭発表を行いました。地学班は動画を用いるなど、説明を工夫した点が、化学班は身近なものを使うという着眼点が評価され、7月28日、29日に徳島県で行われる第18回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会にポスター部門で推薦され、発表を行う予定です。



平成28年度 島原高等学校 学校説明会

7月28日(木)

■全体会【島原文化会館 大ホール】 …13:30~15:30 (受付 13:00~)

- 校長挨拶
- 入学者選抜説明 (高校入試ワンポイントアドバイス)
- 学校紹介
- 理数科紹介

■部活動見学・体験【各実施場所】 …16:00~

詳細はホームページをご覧ください。